



年々広がっているCS（コミ・スク）ボランティア

CSボランティア活動年間実績

年度	回数	人数
3	122	421
4	110	612
5	105	751
6	154	793

※人数はのべ人数
また、6年度は、2月末の数字

令和3年4月から開始したコミュニティ・スクール（CS）の活動も本年度で4年になりました。この間、子供たちや学校のために各種のボランティア活動をしていただきありがとうございました。

左記表のように年々充実した活動になっており、学校からも「子供たちの地域の人たちとの多様な体験は将来に残るものであり、子供たちにとって血となり肉となるものです。なお一層、子供たちとの関わりをお願いしたい。」などの声が上がっています。

地域の子供たちのより良い成長のため、地域の皆様の力をお借りし、「細江小応援団」としてさらに充実した活動を展開していきたいと思えます。

ご協力をお願いします。

2/21 5年生が4か国の留学生と国際交流



5年生が英語の授業の一環として、金谷の「ANS 日本語学院」の学生と交流しました。始めに数人のグループになり、自己紹介などで交流、その後、ネパール、スリランカ、インドネシア、ミャンマーの学生が、自国の有名な建物、景色などを日本語で紹介、最後に全員でバンブーダンスやネパールのダンスを踊り盛り上がりました。留学生も子供たちにたいへん友好的に接してくれ、互いに笑顔で楽しい交流ができたと思えました。子供の中には時間が来ても別れを惜しんでいる姿もありました。

昨年に引き続き交流に尽力してくれた金谷「ANS 日本語学院」の高橋光子さんはじめ職員の皆さん、留学生の皆さん、ありがとうございました。素晴らしい時間を過ごすことができました。



2/26 CSボランティアで

保護者参観会の駐車整理、懇談会時の託児



本年度、最後の保護者授業参観会・懇談会のため、多くの保護者の皆さんが小学校に来校し。広い運動場も車でいっぱいになりました。風も強く土煙の中、CSボランティアの皆さんがてきぱきと車を誘導し、トラブルもなく比較的スムーズに整理することができました。

また、懇談会時の託児にもボランティアの皆さんが50名余の子どもたちを見守ってくれました。子どもたちは、宿題をすませたり、読書をしたり、友だちと楽しく会話するなどして、自分なりの時間を過ごしていました。

駐車整理中に車の中から「ありがとうございます」や、帰りがけに「駐車場の整理大変でしたね。託児、ありがとうございました。」の声をかけてもらうことができ、とても嬉しく思いました。

CSボランティアの皆さん、寒い中、ありがとうございました。保護者の皆さんも感謝していましたよ！ 



3/7 本年度最後の「学校運営協議会」開催される

年間4回開催している学校運営協議会の目的は、「学校と地域の人たち等と一体となって学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むこと」です。その最後の会議が行われました。

協議内容は、①令和6年度の学校評価②令和7年度学校経営方針、年間行事予定③令和7年度コミュニティ・スクール活動計画などです。

①の学校評価では、目標値に近い項目が多くありましたが、「挨拶」「掃除」については、課題があるようです。委員からも、いずれも生活の基本となるもので、今後「習慣化されるまで高めたい」特に挨拶では「大人から声かけをすることが大切だ」などの意見が出されました。また、②については、仲田校長より「来年度学校経営構想」について説明があり、「学校は笑顔にあふれ、楽しいところでなくてはならない」には委員も同感であり、全員が学校経営構想を承認しました。③のコミュニティ・スクールの活動計画については、会議日時や活動内容について確認しました。具体的な取り組みについては、新年度4月の会議で決めることとなります。

